

## 学校教育目標

～次世代を生き抜くために～  
しなやかに考え、温かい心をもち  
人間力の豊かな子を育成する

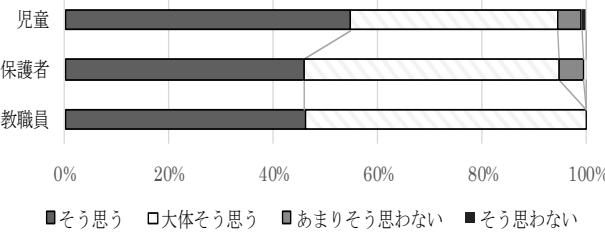
と 友達も自分も大切にする子  
き きまりを守る子  
わ わかった、できたをめざす子  
の のびのびと元気な子

## ～令和2年度 第1回学校評価の結果をおしらせします～

紅葉が美しい季節になりました。お忙しい中、第1回学校評価のアンケートへのご協力ありがとうございました。「確かな学力の育成」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」に関する質問を11項目、「児童の様子の発信」について1項目の質問をさせていただきました。児童・保護者・教職員それぞれにアンケートを行い、集計した結果をご報告させていただきます。1学期、2学期の初めの子どもたちの様子を基に、アンケートを行いましたが、2学期の後半をむかえる今、子どもたちの様子や私たち大人の働きかけはどうなのか、振り返りながらあらためて考えてみたいと思います。

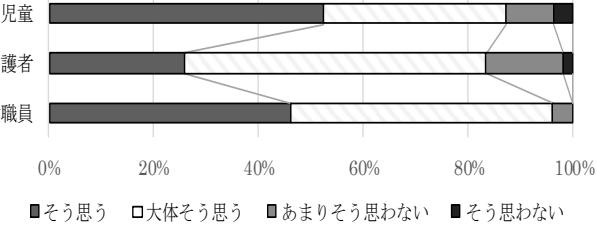
## 確かな学力の育成

## 先生や友達の話を聞く



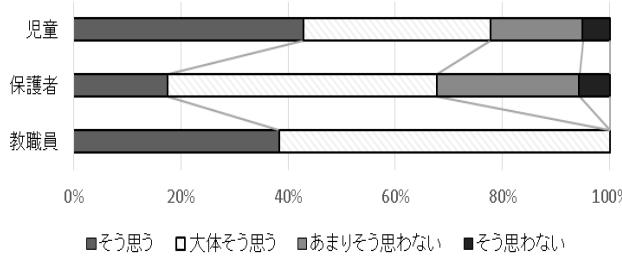
児童：学校で先生や友達の話をよく聞いていますか。  
保護者：ご家庭で、先生や友達の話をよく聞くようお声かけをしておられますか。  
教職員：先生や友達の話を聞くことができるよう、指導を工夫していますか。

## 進んで学習をする



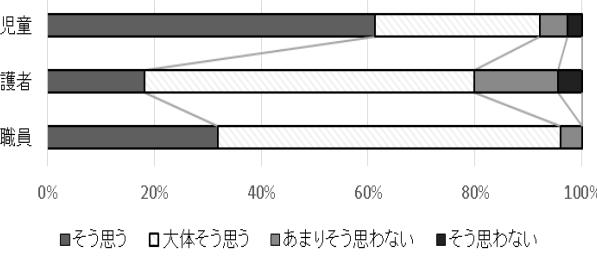
児童：授業中、進んで学習をしていますか。  
保護者：お子さんは、学校での勉強を楽しんでおられますか。  
教職員：子どもたちの「主体的に取り組む態度」を意識して、学習を指導したり学年等で相談したりしていますか。

## 思いや考えを発表する



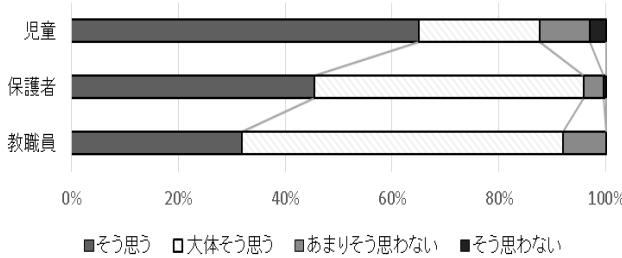
児童：授業中、グループやみんなに自分のおもいや考えを発表していますか。  
保護者：お子さんは、学校での勉強で自分のおもいや考えを発表していますか。  
教職員：話しやすい雰囲気をつくったり場を設定したりして、工夫していますか。

## 学校の勉強はよくわかるか



児童：学校の勉強はよくわかりますか。  
保護者：お子さんは、学校の勉強をよくわかつておられますか。  
教職員：めあてとまとめ（振り返り）が対応したり、板書や発問・学習支援を工夫したり、わかりやすい授業を心がけていますか。

## 家で自分から宿題や学習をしているか



児童：家で、自分から宿題や学習をしていますか。  
保護者：ご家庭で、家庭学習の習慣がつくように、働きかけておられますか。  
教職員：家庭学習の習慣が定着するように指導していますか。

## 保護者自由記述欄より

- 教科書と一緒に見て学習するように親が協力しています。
- 毎日一緒に本を読むようにしています。読書が習慣になってもらえたと声かけをしています。
- 時間の大切さを伝えるようにしています。やらなければいけないことは後回しにしないで先にやってしまうことを伝えています。本当にやるべきことが終わっているかを考えさせています。
- 失敗を恐れずにまずはやってみる。自信を無くしそうな時など一緒に～失敗をおそれずに～の言葉を話します。
- とにかくほめてポジティブな感情をもてるよう努めています。

## 子どもの自由記述欄より

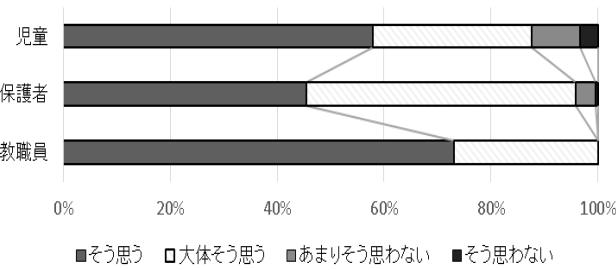
- 学校楽しい。楽しすぎ。授業が楽しい。勉強が楽しい。
- ともだちと遊ぶのが楽しい。先生と友達と遊ぶのが楽しい。学校が終わるのが遅いけど楽しい。
- 楽しいからいじめのない学校をつくっていきます。
- 宿題と勉強をがんばっています。
- あいさつをがんばっています。
- 早寝早起きをやっていきたいです。もう少し早起きをがんばりたいです。
- 人が困っているとき助けないのでなぜと思ったことがあります。（低学年）ストレスが発散できなくてつらい。（高学年）

## ～確かな学力の育成に向けて～

「話を聞く」「学校の勉強はよくわかるか」の質問に、子どもたちは「そう思う・大体そう思う」でそれぞれ94%・92%と、高い結果を出しました。一方で「進んで発表していますか」の質問に、子どもたちは「そう思う・大体そう思う」で77.7%と、ぐんと評価が下がりました。休校期間を利用して教職員で授業について研修を積み、子どもたちが進んで学習し、力を身につける指導について研究をしました。今も研究をすすめています。これからも指導を工夫し、だれもが進んで活動し、理解できる授業をしたいと考えます。また、自分の思いや考えを話すことに自信がない姿が子どもたちに見られることから、話す場を授業で工夫するとともに、話しやすい雰囲気を大切にしたいと思います。10月から今年度の「ときわぎタイム」をはじめることができました。子どもたちには、伝え合いのよさを実感し話す力を持つてほしいと思います。

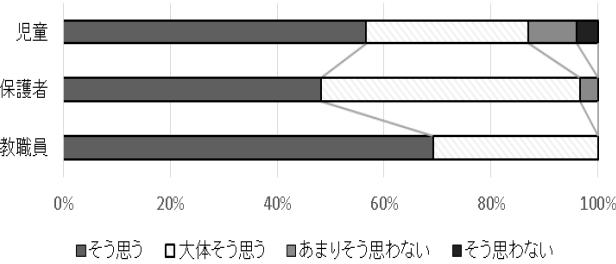
# 豊かな心の育成

先生や友達から大切にされていると感じているか



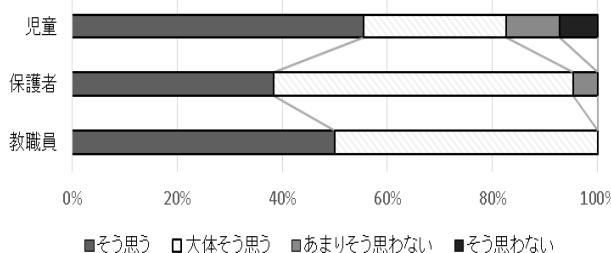
児童：自分は先生や友達に大切にされていると感じますか。  
保護者：お子さんは、先生や友達から大切にされていると感じておられますか。  
教職員：児童理解に努め、教師と児童との温かい関係づくり、児童同士の温かい人間関係づくりに努力していますか。

自分からあいさつをしているか



児童：自分からあいさつをしていますか。  
保護者：ご家庭で、お子さんがすんなりあいさつをするように声かけをしておられますか。  
教職員：教師自らすんなりあいさつをしたりあいさつのよさを伝えたりして、働きかけていますか。

困ったときに先生や家族に相談しているか



児童：困ったことは、先生や家族に相談していますか。  
保護者：ご家庭で、お子さんが話しやすい雰囲気をつくっておられますか。  
教職員：子どもたち一人一人と、会話する機会を積極的に設け、子どもたちが話しやすい雰囲気をつくっていますか。

## 保護者自由記述欄より

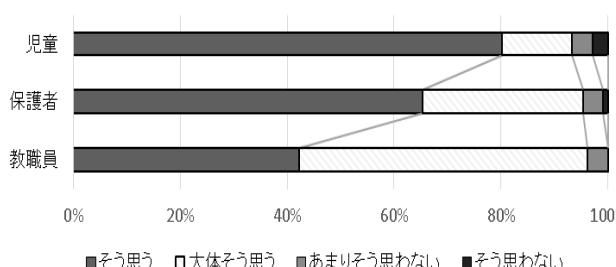
- 思いやりのある行動をすごくほめるよう心がけています。
- 自分にとって平気なことでも、相手にとっては嫌だったりすることがあると言っています。
- 嫌なことは嫌と言う。周りの意見に流されない。人を傷つけることをしない。していいことかどうか確認する。立ち止まって考える。家庭の中で我慢せずなんでも伝えてほしいと言っています。
- 困ったことは担任の先生に相談し聞いてもらうよう働きかけています。(解決できているようです。)
- 楽しかったことや疑問に思ったことを毎日本人に尋ねています。子ども自身で解釈できないことを説明しています。

## ～豊かな心の育成に向けて～

「先生や友達から大切にされていると感じているか」という質問に対し、「そう思う・大体そう思う」で保護者や教職員が96%・100%ですが、子どもたちは87.6%でした。「困ったことは先生や家族に相談していますか」の質問に子どもたちは82.6%，およそ17%の子どもたちが「あまりそう思わない・そう思わない」と答えています。「そう思わない」には高学年が多くみられました。相談しやすい、信頼される大人となるために子どもに寄り添いながらも的確なアドバイスができる正しい判断力をもちたいと思います。また、大人として子どものお手本となるあいさつを行うことが大切と考えます。地域の方々が、子どもたちにあたたかい声をかけ、あいさつをしてくださっていることに感謝しています。学校では引き続き、たてわり活動の充実・人権教育を進め思いやりの心を育てていきたいと思います。

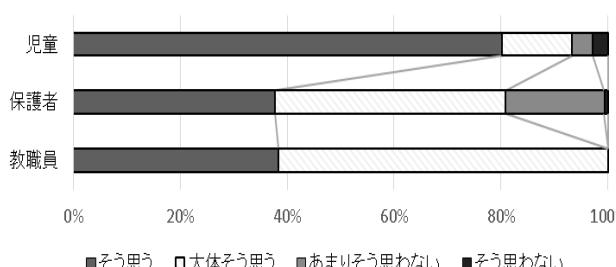
# 健やかな体の育成

朝ご飯を食べているか



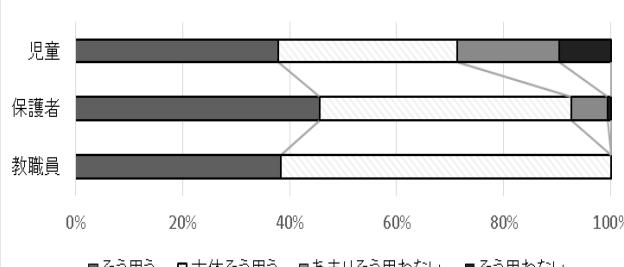
児童：朝ごはんを食べていますか。  
保護者：ご家庭で、お子さんが朝ごはんをしっかりと食べるように働きかけておられますか。  
教職員：朝ごはんの大切さやよさを伝えるなど、朝ごはんを食べるよう働きかけていますか。

運動や外遊びをしているか



児童：運動や外遊びをしていますか。  
保護者：ご家庭で、お子さんが適度に運動や外遊びをするように働きかけておられますか。  
教職員：適度に運動や外遊びをするように働きかけていますか。

早寝早起きをしているか



児童：早寝・早起きをしていますか。  
保護者：ご家庭で、お子さんが早寝・早起きをするように働きかけておられますか。  
教職員：基本的な生活習慣が定着するように、働きかけていますか。

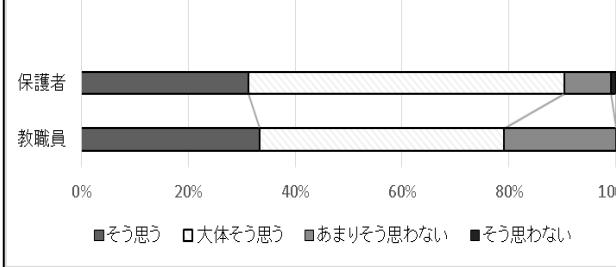
## 保護者自由記述欄より

- コロナ禍でも様々な対策、対応をしていただき安心しています。行事も工夫して開催していただきありがとうございます。
- YouTubeを見ると長時間見続けるので、長くならないように他の遊びをすることを伝えています。
- 帰宅後、外遊びやお友達と遊ぶことが少くなり、運動不足なので、週末はTV、携帯ゲームよりも体を動かすようにさせています。
- 7時間授業で毎日疲れているように思います。
- 反抗期かなと思うような言動があるのですが、学校は楽しいと言って登校しています。担任の先生と遊ぶのを楽しい、と帰宅したら話してくれます。

## ～健やかな体の育成に向けて～

3ヶ月の休校期間より生活リズムが変化した今年度、子どもたちの生活が大変心配です。SNSのトラブル、長時間のゲーム等課題が見られ課題解決が重要と考えています。オンラインのゲームでも「グループを外す」という行動が、子ども同士のトラブルとなっているケースもあります。学校では情報モラルの学習をすすめるとともに、情報の扱い方、受け止め、発信について指導します。また、一人一人が認められるあたたかい関係づくりに引き続き取り組んでいきます。たてわり活動ではとても優しい表情で、異学年で活動できている子どもたちです。これからもみんなで楽しく体を動かして元気に過ごし、いきいきと活動できる姿を求めたいと思います。休み時間に先生と笑顔いっぱいに遊ぶ子どもたちの姿が見られます。これからもこの姿を大切にします。

学校便りやホームページ等で子どもたちの様子は伝わっているか



保護者：学校便りやホームページ等で、子どもたちの様子は伝わっていますか。  
教職員：学校便りやホームページ等で、子どもたちの様子が保護者や地域の方に伝わるようにしていますか。

# 児童の様子の発信について

保護者の皆様の自由記述欄より「『ときわぎ』の内容が充実して安心できる」「ホームページが大変充実していて、いつも楽しみに見ている」「学年便りも子どもたちのいろいろな様子が丁寧に作ってあって感謝している」などのお声をいただきました。一方「文字が多くて読みにくい」というお声もありました。学校や子どもたちの様子が伝わるよう、引き続き努力したいと思います。